

今回の登場人物



はますな ちさき
濱砂 千咲さん
入社5年目/佐伯製造佐伯生産一課 ステント班



むらおか しょうた
村岡 翔太さん
入社2年目/システム管理課

— どんな仕事をしてる? —

濱砂さん(以下) ⑨ 消化器ステントを製造しています。ステントとは金属でできた網目のチューブ状の医療器具で、がんが進行し、塞がってしまった胃・食道などの消化管に置くことで閉塞を改善し、症状を緩和します。新製品のため覚えることが多く、繊細な作業に苦戦することもあります。患者さんの症状が緩和したなどの話を聞くと励みになります。

村岡さん(以下) ⑩ システム管理課に所属し、社内ネットワークやシステムの保守、整備、社員が日々使用するパソコンの管理など、パソコン利用に関する業務全般を行っています。専門知識を必要とする難しい仕事ですが、やりがいを感じています。パソコンはほぼすべての部署で使うため、他の部署の人から頼りにされるのもうれしいです。

— 会社・業務の好きなところ —

⑨ 福利厚生がしっかりしている

2021年10月1日、
新たな社名で
スタート!



⑩ 私のお世話になった先輩も現在、産休・育休に入っています。お祝いをしたらすごく喜んでくれました。たまに顔を出してくれるのを楽しみにしています。

⑨ 有給休暇が取りやすいのもいいですね。

⑩ 上司から月に一度は有給休暇を取るよう勧められます。

⑨ いろいろな経験ができるのも魅力です。タイ工場へ出張に行ったときは、タイの方々の勤勉さに大きな刺激を受けました。

— 今後、取組みたい仕事 —

⑨ ただ製品を作るだけでなく、自分のアイデアなども伝えられるようになりたいです。

⑩ 社内システムの理解を深め、より多くの業務をこなせるようになることが目標です。



SBカワスミ株式会社 佐伯工場

佐伯市弥生大字小田1077番地
TEL 46-1212 FAX 46-0145
https://www.sb-kawasumi.jp

おぎま
佐伯工場代表者: 工場長 東裕治
設立年月: 2021年10月1日
資本金: 3億1000万円
従業員数: 国内884名
(佐伯工場170名)



こちらから
動画をご覧
いただけます。

小粋なTopics



スタッフいちおし
佐伯スポット

佐伯市蒲江
海の資料館

豊後水道沿岸で使われてきた漁具や船舶など26,000点を収蔵・展示。特に国の重要有形民俗文化財に指定されている「蒲江の漁撈用具」は必見!



SB-KAWASUMI
大分事業所 佐伯工場

今回は 川澄化学工業と住友ベークライトが手を携え、
医療の未来のために大きな一歩を踏み出した

SBカワスミ株式会社

SBカワスミ株式会社は川澄化学工業株式会社と住友ベークライト株式会社の医療機器事業統合に伴い、2021年10月に設立されました。これまで以上に患者さんのお役に立つ製品をお届けするために、お互いの強みをさらに高めシナジー創出を目指し、新たな可能性を模索しています。

— 医療現場を支える製品 —

佐伯工場では主に血液バッグなどの「血液関連製品」と、ステントと呼ばれる「消化器内視鏡治療

— 地域とともに未来へ —

前身である川澄化学工業の創業者は佐伯市本匠出身です。雇用などを通して地域に新しい風を吹き込むことも重要な使命であると考えています。当社の製品は市民の皆さんが直接手にするものではありませんが、これからも健やかな毎日を願うすべての人に安心と喜びをお届けできるよう、走り続けます。

佐伯発、粋で元気な企業と働く人々をご紹介します。

イキな
佐伯の
ヒトと企業
Vol.22
GoGoSaiki!

SBカワスミ株式会社設立



医療を支える
縁の下の力持ち

製品の製造を行っています。国内シェア約50%を誇る血液バッグは日本赤十字社に納めていますので献血会場などで見たことがある人も多いかもしれません。どちらも医療現場で使用する製品ですから、衛生管理を徹底したクリーンルームで細心の注意を払い製造しています。